



ワイヤレス ゲスト アクセスの設定

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [ゲスト アクセスの前提条件, 1 ページ](#)
- [ゲスト アクセスの制約事項, 2 ページ](#)
- [ワイヤレス ゲスト アクセスについて, 2 ページ](#)
- [高速安全ローミング, 2 ページ](#)
- [ゲスト アクセスを設定する方法, 3 ページ](#)
- [ゲスト アクセスの設定例, 21 ページ](#)
- [ゲスト アクセスに関する追加情報, 27 ページ](#)
- [ゲスト アクセスの機能履歴と情報, 28 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、使用するプラットフォームおよびソフトウェア リリースの [Bug Search Tool](#) およびリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、[Cisco Feature Navigator](#) を使用します。[Cisco Feature Navigator](#) には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。[Cisco.com](#) のアカウントは必要ありません。

ゲスト アクセスの前提条件

- すべてのモビリティ ピアは、階層モビリティ アーキテクチャに対して設定されている必要があります。

- WLAN上のゲストコントローラ モビリティ アンカーの設定は、モビリティ エージェントおよびゲスト コントローラ上である必要があります。
 - ゲスト アクセスは、3 ボックス ソリューションまたは2 ボックス ソリューションが可能です。モビリティ トンネルのリンク ステータスは、以下の間で適用される必要があります。
 - モビリティ エージェント、モビリティ コントローラおよびゲスト コントローラ。
- または
- モビリティ エージェント/モビリティ コントローラおよびゲスト コントローラ。

ゲスト アクセスの制約事項

ゲストコントローラの機能は、Catalyst 3850 スイッチでサポートされていませんが、Catalyst 3850 はモビリティ エージェントとして機能できます。

ワイヤレス ゲスト アクセスについて

理想としては、ワイヤレスゲストネットワークの実装で、企業の既存のワイヤレスおよび有線インフラストラクチャを最大限活用して、物理オーバーレイ ネットワークを構築する際のコストや複雑さを回避します。この場合は、次の要素と機能の追加が必要になります。

- 専用のゲスト WLAN/SSID：ゲストアクセスを必要とするあらゆる場所で、キャンパスワイヤレス ネットワークを介して実装されます。ゲスト WLAN は、モビリティ アンカー（ゲスト コントローラ）が設定された WLAN で識別されます。
- ゲストトラフィックのセグメンテーション：ゲストの移動場所を制限するために、キャンパス ネットワーク上のレイヤ2 またはレイヤ3 での実装テクニックを必要とします。
- アクセス コントロール：キャンパス ネットワーク内に組み込まれたアクセス コントロール機能の使用、または企業ネットワークからインターネットへのゲストアクセスを制御する外部プラットフォームの実装を伴います。
- ゲストユーザ資格情報の管理：スポンサーまたはLobby管理者がゲストの代わりに仮の資格情報を作成できるプロセス。この機能は、アクセス コントロールプラットフォーム内に常駐している場合と、AAAなどの管理システムのコンポーネントになっている場合があります。

高速安全ローミング

高速セキュア ローミングは、Cisco Centralized Key Management (CCKM)、および802.11i クライアントのPairwise Master Key (PMK) 情報をキャッシュすることで実現できます。Cisco Centralized

Key Management (CCKM) はローミングの向上に役立ちます。クライアントのみがローミングプロセスを開始できますが、以下のような要因に影響されます。

- AP 間のオーバーラップ
- AP 間の距離
- チャンネル、シグナル強度、および AP 上のロード
- データ レートと出力電力

高速ローミング クライアント (802.11i、[CCKM]) が新しいデバイスにローミングする場合は常に、クライアントは高速ローミング後にモビリティ「ハンドオフ」手順を実行します。また、モビリティ「ハンドオフ」手順後に学習した AAA 属性が再適用されます。

クライアントが 802.11i WPA2、CCKM、を使用している場合、高速セキュア ローミングの要件をすべて満たすために、ローミング中の完全な L2 認証を避ける必要があります。完全な L2 認証を避けるため、認証およびローミング クライアントのキーの継承に PMK キャッシュ (802.11i、CCKM、) が使用されます。これには、モビリティ グループ内のモビリティ アンカー (MA) およびモビリティ コントローラ (MC) が同じ PMK キャッシュ値を持つことが必要です。

セッションタイムアウトは、PMK キャッシュの有効期限を定義します。クライアントが再認証に失敗した場合、または CLI から手動で削除された場合、PMK キャッシュも削除される場合があります。オリジナルのコントローラまたはスイッチの削除は、同じモビリティ グループ内の他のコントローラまたはスイッチにも影響します。

ゲストアクセスを設定する方法

ロビー管理者アカウントの作成

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **user-name *user-name***
3. **type lobby-admin**
4. **password 0 *password***
5. **end**
6. **show running-config | section *user-name*** (または) **show running-config | section *configured lobby admin username***

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	user-name user-name 例： Switch (config)# user-name lobby	ユーザ アカウントを作成します。
ステップ 3	type lobby-admin 例： Switch (config-user-name)# type lobby-admin	ロビー管理者としてアカウントタイプを指定します。
ステップ 4	password 0 password 例： Switch(config-user-name)# password 0 lobby	ロビー管理者アカウントのパスワードを作成します。
ステップ 5	end 例： Switch (config-user-name)# end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 6	show running-config section user-name (または) show running-config section configured lobby admin username 例： Switch # show running-config section lobby	設定の詳細を表示します。

ゲストユーザアカウントの設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **user-name** *user-name*
3. **password** *unencrypted/hidden-password password*
4. **type network-user description** *description* **guest-user lifetime** *year 0-1 month 0-11 day 0-30 hour 0-23 minute 0-59 second 0-59*
5. **end**
6. **show aaa local netuser all**
7. **show running-config | section***user-name*

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	user-name <i>user-name</i> 例： Switch (config)# user-name guest	Lobby Ambassador アカウントのユーザ名を作成します。
ステップ 3	password <i>unencrypted/hidden-password password</i> 例： Switch (config-user-name)# password 0 guest	ユーザのパスワードを指定します。
ステップ 4	type network-user description <i>description</i> guest-user lifetime <i>year 0-1 month 0-11 day 0-30 hour 0-23 minute 0-59 second 0-59</i> 例： Switch (config-user-name)# type network-user description guest guest-user lifetime year 1 month 10 day 3 hour 1 minute 5 second 30	ユーザのタイプを指定します。
ステップ 5	end 例： Switch (config-user-name)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 6	show aaa local netuser all 例 : Switch # show aaa local netuser all	設定の詳細を表示します。有効期間後に、ゲスト タイプとユーザ名は削除され、ゲスト ユーザ名と関連付けられるクライアントは認証解除されます。
ステップ 7	show running-config section user-name 例 : Switch # show running-config section guest	設定の詳細を表示します。

モビリティ エージェント (MA) の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **wireless mobility controller ip mc-ipaddress public-ip mc-publicipaddress**
3. **wlan wlan-name wlan-id ssid**
4. **client vlan id vlan-group name/vlan-id**
5. **no security wpa**
6. **mobility anchor ipaddress**
7. **aaa-override**
8. **no shutdown**
9. **end**
10. **show wireless mobility summary**
11. **show wlan name wlan-name/id**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例 : Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モード を 開始 します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	wireless mobility controller ip <i>mc-ipaddress</i> public-ip <i>mc-publicipaddress</i> 例 : Switch (config) # wireless mobility controller ip 27.0.0.1 public-ip 27.0.0.1	MA が関連付けられるモビリティ コントローラを設定します。
ステップ 3	wlan <i>wlan-name</i> <i>wlan-id</i> <i>ssid</i> 例 : Switch (config) # wlan mywlan 34 mywlan-ssid	<ul style="list-style-type: none"> • <i>wlan-name</i>には、プロファイル名を入力します。範囲は 1 ~ 32 文字です。 • <i>wlan-id</i>には WLAN ID を入力します。範囲は 1 ~ 512 です。 • <i>ssid</i>では、この WLAN に対する Service Set Identifier (SSID) を入力します。SSID を指定しない場合、WLAN プロファイル名は SSID として設定されます。
ステップ 4	client vlan id <i>vlan-group name/vlan-id</i> 例 : Switch (config-wlan) # client vlan VLAN0136	WLAN の VLAN ID またはグループを設定します。
ステップ 5	no security wpa 例 : Switch (config-wlan) # no security wpa	セキュリティ設定は GC で作成された WLAN で同じである必要があります。この例はオープン認証を対象としています。オープンおよび webauth などの他のセキュリティタイプに対して、適切なコマンドを提供する必要があります。
ステップ 6	mobility anchor <i>ipaddress</i> 例 : Switch (config-wlan) # mobility anchor 9.3.32.2	ゲスト コントローラをモビリティ アンカーとして設定します。
ステップ 7	aaa-override 例 : Switch (config-wlan) # aaa-override	(任意) AAA オーバーライドをイネーブルにします。AAA オーバーライドは、AAA 属性を優先する必要があるときのために、非オープン認証で要求されます。ゲストユーザを有効期限が切れた後に認証解除する必要があるか、AAA オーバーライド属性をユーザに与える必要がある場合にのみ必要です。
ステップ 8	no shutdown 例 : Switch (config-wlan) # no shutdown	WLAN をイネーブルにします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 9	end 例： Switch (config) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 10	show wireless mobility summary 例： Switch # show wireless mobility summary	モビリティコントローラの IP アドレス、およびモビリティトンネルのステータスを確認します。
ステップ 11	show wlan name wlan-name/id 例： Switch # show wlan name mywlan	モビリティアンカーの設定を表示します。

モビリティコントローラの設定

モビリティコントローラモードは **wireless mobility controller** コマンドを使用してイネーブルにする必要があります。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **wireless mobility group member ip ip-address public-ip ip-address group group-name**
3. **wireless mobility controller peer-group peer-group-name**
4. **wireless mobility controller peer-group peer-group-name member ip ipaddress public-ip ipaddress**
5. **end**
6. **show wireless mobility summary**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless mobility group member ip ip-address public-ip ip-address group group-name 例： Switch (config) # wireless mobility group member ip 27.0.0.1 public-ip 23.0.0.1 group test	MC グループ内のすべてのピアを追加します。 <i>ip-address</i> は、ゲストコントローラの IP アドレスである必要があります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	wireless mobility controller peer-group peer-group-name 例： Switch (config) # wireless mobility controller peer-group pg	スイッチのピア グループを作成します。
ステップ 4	wireless mobility controller peer-group peer-group-name member ip ipaddress public-ip ipaddress 例： Switch (config) # wireless mobility controller peer-group pg member ip 9.7.136.10 public-ip 9.7.136.10	スイッチのピア グループに MA を追加します。
ステップ 5	end 例： Switch (config) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 6	show wireless mobility summary 例： Switch # show wireless mobility summary	設定の詳細を表示します。

Web 認証証明書の入手

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **crypto pki import trustpoint name pkcs12 tftp: passphrase**
3. **end**
4. **show crypto pki trustpoints cert**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	crypto pki import trustpoint name pkcs12 tftp: passphrase 例： Switch (config)# crypto pki import cert pkcs12 tftp://9.1.0.100/ldapserver-cert.p12 cisco	証明書をインポートします。
ステップ 3	end 例： Switch (config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 4	show crypto pki trustpoints cert 例： Switch # show crypto pki trustpoints cert	設定の詳細を表示します。

Web 認証証明書の表示

手順の概要

1. show crypto ca certificate verb

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	show crypto ca certificate verb 例： Switch # show crypto ca certificate verb	現在の Web 認証証明書の詳細を表示します。

デフォルトの Web 認証ログイン ページの選択

AAA オーバーライドフラグは、ローカルまたはリモート AAA サーバを使用した Web 認証のために、WLAN でイネーブルにする必要があります。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **parameter-map type webauth** *parameter-map name*
3. **wlan** *wlan-name*
4. **shutdown**
5. **security web-auth**
6. **security web-auth authentication-list** *authentication list name*
7. **security web-auth parameter-map** *parameter-map name*
8. **no shutdown**
9. **end**
10. **show running-config** | section *wlan-name*
11. **show running-config** | section **parameter-map type webauth** *parameter-map*

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	parameter-map type webauth <i>parameter-map name</i> 例： Switch (config) # parameter-map type webauth test	web-auth パラメータ マップを設定します。
ステップ 3	wlan <i>wlan-name</i> 例： Switch (config) # wlan wlan10	wlan-name に、プロファイル名を入力します。範囲は 1 ～ 32 文字です。
ステップ 4	shutdown 例： Switch (config) # shutdown	WLAN をディセーブルにします。
ステップ 5	security web-auth 例： Controller (config-wlan) # security web-auth	WLAN の Web 認証をイネーブルにします。
ステップ 6	security web-auth authentication-list <i>authentication list name</i> 例： Controller (config-wlan) # security web-auth authentication-list test	認証リスト名と Web 認証 WLAN のマップを可能にします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 7	security web-auth parameter-map <i>parameter-map name</i> 例： Switch (config) # security web-auth parameter-map test	パラメータ マップ名と Web 認証 WLAN のマップを可能にします。
ステップ 8	no shutdown 例： Switch (config) # no shutdown	WLAN をイネーブルにします。
ステップ 9	end 例： Switch (config) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 10	show running-config section <i>wlan-name</i> 例： Switch# show running-config section mywlan	設定の詳細を表示します。
ステップ 11	show running-config section parameter-map type webauth <i>parameter-map</i> 例： Switch# show running-config section parameter-map type webauth test	設定の詳細を表示します。

外部 Web サーバでのカスタマイズされた Web 認証ログイン ページの選択

AAA オーバーライドフラグは、ローカルまたはリモート AAA サーバを使用した Web 認証のために、WLAN でイネーブルにする必要があります。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **parameter-map type webauth global**
3. **virtual-ip {ipv4 | ipv6} ip-address**
4. **parameter-map type webauth parameter-map name**
5. **type {authbypass | consent | webauth | webconsent}**
6. **redirect [for-login|on-success|on-failure] URL**
7. **redirect portal {ipv4 | ipv6} ip-address**
8. **end**
9. show running-config | section parameter-map

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	parameter-map type webauth global 例： Switch (config) # parameter-map type webauth global	グローバル webauth タイプ パラメータを設定します。
ステップ 3	virtual-ip {ipv4 ipv6} ip-address 例： Switch (config-params-parameter-map) # virtual-ip ipv4 1.1.1.1	仮想 IP アドレスを設定します。
ステップ 4	parameter-map type webauth parameter-map name 例： Switch (config-params-parameter-map) # parameter-map type webauth test	webauth タイプ パラメータを設定します。
ステップ 5	type {authbypass consent webauth webconsent} 例： Switch (config-params-parameter-map) # type webauth	consent、passthru、webauth、または webconsent など WebAuth のサブタイプを設定します。
ステップ 6	redirect [for-login on-success on-failure] URL 例： Switch (config-params-parameter-map) # redirect for-login http://9.1.0.100/login.html	ログイン ページ、成功ページおよび失敗 ページのリダイレクト URL を設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 7	redirect portal {ipv4 ipv6} ip-address 例： Switch (config-params-parameter-map) # redirect portal ipv4 23.0.0.1	外部ポータル IPv4 アドレスを設定します。
ステップ 8	end 例： Switch (config-params-parameter-map) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 9	show running-config section parameter-map 例： Switch # show running-config section parameter-map	設定の詳細を表示します。

WLAN ごとのログインページ、ログイン失敗ページ、およびログアウトページの割り当て

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **parameter-map type webauth parameter-map-name**
3. **custom-page login device html-filename**
4. **custom-page login expired html-filename**
5. **custom-page failure device html-filename**
6. **custom-page success device html-filename**
7. **end**
8. **show running-config | section parameter-map type webauth parameter-map**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	parameter-map type webauth <i>parameter-map-name</i> 例： Switch (config) # parameter-map type webauth test	webauth タイプ パラメータを設定します。
ステップ 3	custom-page login device <i>html-filename</i> 例： Switch (config-params-parameter-map) # custom-page login device device flash:login.html	Web 認証カスタマイズ ログイン ページに対するファイル名を指定できます。
ステップ 4	custom-page login expired <i>html-filename</i> 例： Switch (config-params-parameter-map) # custom-page login expired device flash:loginexpired.html	Web 認証カスタマイズ ログイン期限切れページのファイル名を指定することを可能にします。
ステップ 5	custom-page failure device <i>html-filename</i> 例： Switch (config-params-parameter-map) # custom-page failure device device flash:loginfail.html	Web 認証カスタマイズ ログイン失敗ページに対するファイル名を指定できます。
ステップ 6	custom-page success device <i>html-filename</i> 例： Switch (config-params-parameter-map) # custom-page success device device flash:loginsuccess.html	Web 認証カスタマイズ ログイン成功ページに対するファイル名を指定できます。
ステップ 7	end 例： Switch (config-params-parameter-map) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 8	show running-config section parameter-map type webauth <i>parameter-map</i> 例： Switch (config) # show running-config section parameter-map type webauth test	設定の詳細を表示します。

AAA-Override の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **wlan *wlan-name***
3. **aaa-override**
4. **end**
5. **show running-config | section *wlan-name***

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wlan <i>wlan-name</i> 例： Switch (config) # wlan ramban	<i>wlan-name</i> にはプロファイル名を入力します。範囲は 1 ~ 32 文字です。
ステップ 3	aaa-override 例： Switch (config-wlan) # aaa-override	WLAN の AAA オーバーライドをイネーブルにします。
ステップ 4	end 例： Switch (config-wlan) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	show running-config section <i>wlan-name</i> 例： Switch # show running-config section ramban	設定の詳細を表示します。

クライアントの負荷分散の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **wlan wlan-name**
3. **shutdown**
4. **mobility anchor ip-address1**
5. **mobility anchor ip-address2**
6. **no shutdown wlan**
7. **end**
8. **show running-config | section wlan-name**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	wlan wlan-name 例： Switch (config)# wlan ramban	<i>wlan-name</i> にはプロファイル名を入力します。
ステップ 3	shutdown 例： Switch (config-wlan)# shutdown	WLAN をディセーブルにします。
ステップ 4	mobility anchor ip-address1 例： Switch (config-wlan) # mobility anchor 9.7.136.15	ゲストコントローラをモビリティアンカーとして設定します。
ステップ 5	mobility anchor ip-address2 例： Switch (config-wlan) # mobility anchor 9.7.136.16	ゲストコントローラをモビリティアンカーとして設定します。
ステップ 6	no shutdown wlan 例： Switch (config-wlan) # no shutdown wlan	WLAN をイネーブルにします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 7	end 例： Switch (config-wlan) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 8	show running-config section wlan-name 例： Switch # show running-config section ramban	設定の詳細を表示します。

事前認証 ACL の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **wlan wlan-name**
3. **shutdown**
4. **ip access-group web preauthrule**
5. **no shutdown**
6. **end**
7. **show wlan name wlan-name**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wlan wlan-name 例： Switch (config)# wlan ramban	<i>wlan-name</i> にはプロファイル名を入力します。
ステップ 3	shutdown 例： Switch (config-wlan)# shutdown	WLAN をディセーブルにします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 4	ip access-group web <i>preauthrule</i> 例： Switch (config-wlan)# ip access-group web preauthrule	認証前に適用する必要がある ACL を設定します。
ステップ 5	no shutdown 例： Switch (config)# no shutdown	WLAN をイネーブルにします。
ステップ 6	end 例： Switch (config-wlan)# end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 7	show wlan name <i>wlan-name</i> 例： Switch# show wlan name ramban	設定の詳細を表示します。

IOS ACL 定義の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **ip access-list extended *access-list number***
3. **permit udp any eq *port number* any**
4. **end**
5. **show access-lists *ACL number***

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	ip access-list extended <i>access-list number</i> 例： Switch (config) # ip access-list extended 102	拡張 IP アクセス リストを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	permit udp any eq port number any 例： Switch (config-ext-nacl) # permit udp any eq 8080 any	宛先ホストを設定します。
ステップ 4	end 例： Switch (config-wlan) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	show access-lists ACL number 例： Switch # show access-lists 102	設定の詳細を表示します。

Webpassthrough の設定

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **parameter-map type webauth parameter-map name**
3. **type consent**
4. **end**
5. **show running-config | section parameter-map type webauth parameter-map**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Switch # configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	parameter-map type webauth parameter-map name 例： Switch (config) # parameter-map type webauth webparalocal	webauth タイプパラメータを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	type consent 例： Switch (config-params-parameter-map) # type consent	WebAuth タイプを同意として設定します。
ステップ 4	end 例： Switch (config-params-parameter-map) # end	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	show running-config section parameter-map type webauth parameter-map 例： Switch (config) # show running-config section parameter-map type webauth test	設定の詳細を表示します。

ゲストアクセスの設定例

例：Lobby Ambassador アカウントの作成

次の例は、Lobby Ambassador アカウントを設定する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# user-name lobby
Switch(config)# type lobby-admin
Switch(config)# password 0 lobby
Switch(config)# end
Switch# show running-config | section lobby
user-name lobby
creation-time 1351118727
password 0 lobby
type lobby-admin
```

例：Web 認証証明書の入手

次の例は、Web 認証証明書を取得する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# crypto pki import cert pkcs12 tftp://9.1.0.100/ldapservers-cert.p12 cisco
Switch(config)# end
Switch# show crypto pki trustpoints cert
Trustpoint cert:
Subject Name:
e=rkannajr@cisco.com
cn=sthaliya-lnx
ou=WNBU
o=Cisco
l=SanJose
```

```

st=California
c=US
Serial Number (hex): 00
Certificate configured.
Switch# show crypto pki certificates cert
Certificate
Status: Available
Certificate Serial Number (hex): 04
Certificate Usage: General Purpose
Issuer:
e=rkannajr@cisco.com
cn=sthaliya-lnx
ou=WNBU
o=Cisco
l=SanJose
st=California
c=US
Subject:
Name: ldapserver
e=rkannajr@cisco.com
cn=ldapserver
ou=WNBU
o=Cisco
st=California
c=US
Validity Date:
start date: 07:35:23 UTC Jan 31 2012
end date: 07:35:23 UTC Jan 28 2022
Associated Trustpoints: cert ldap12
Storage: nvram:rkannajrcisc#4.cer

CA Certificate
Status: Available
Certificate Serial Number (hex): 00
Certificate Usage: General Purpose
Issuer:
e=rkannajr@cisco.com
cn=sthaliya-lnx
ou=WNBU
o=Cisco
l=SanJose
st=California
c=US
Subject:
e=rkannajr@cisco.com
cn=sthaliya-lnx
ou=WNBU
o=Cisco
l=SanJose
st=California
c=US
Validity Date:
start date: 07:27:56 UTC Jan 31 2012
end date: 07:27:56 UTC Jan 28 2022
Associated Trustpoints: cert ldap12 ldap
Storage: nvram:rkannajrcisc#0CA.cer

```

例 : Web 認証 証明書 の 表示

次の例は、Web 認証 証明書 を 表示 する 方法 を 示 して います。

```

Switch# show crypto ca certificate verb
Certificate
Status: Available
Version: 3
Certificate Serial Number (hex): 2A9636AC00000000858B
Certificate Usage: General Purpose
Issuer:

```

```

cn=Cisco Manufacturing CA
o=Cisco Systems
Subject:
Name: WS-C3780-6DS-S-2037064C0E80
Serial Number: PID:WS-C3780-6DS-S SN:FOC1534X12Q
cn=WS-C3780-6DS-S-2037064C0E80
serialNumber=PID:WS-C3780-6DS-S SN:FOC1534X12Q
CRL Distribution Points:
http://www.cisco.com/security/pki/crl/cmca.crl
Validity Date:
start date: 15:43:22 UTC Aug 21 2011
end date: 15:53:22 UTC Aug 21 2021
Subject Key Info:
Public Key Algorithm: rsaEncryption
RSA Public Key: (1024 bit)
Signature Algorithm: SHA1 with RSA Encryption
Fingerprint MD5: A310B856 A41565F1 1D9410B5 7284CB21
Fingerprint SHA1: 04F180F6 CA1A67AF 9D7F561A 2BB397A1 0F5EB3C9
X509v3 extensions:
X509v3 Key Usage: F0000000
    Digital Signature
    Non Repudiation
    Key Encipherment
    Data Encipherment
X509v3 Subject Key ID: B9EEB123 5A3764B4 5E9C54A7 46E6EECA 02D283F7
X509v3 Authority Key ID: D0C52226 AB4F4660 ECAE0591 C7DC5AD1 B047F76C
Authority Info Access:
Associated Trustpoints: CISCO_IDEVID_SUDI
Key Label: CISCO_IDEVID_SUDI

```

例：ゲスト ユーザ アカウントの設定

次の例は、ゲスト ユーザ アカウントを設定する方法を示しています。

```

Switch# configure terminal
Switch(config)# user-name guest
Switch(config-user-name)# password 0 guest
Switch(config-user-name)# type network-user description guest guest-user lifetime year 1
month 10 day 3 hour 1 minute 5 second 30
Switch(config-user-name)# end
Switch# show aaa local netuser all
User-Name      : guest
Type           : guest
Password       : guest
Is_passwd_encrypted : No
Descriptio     : guest
Attribute-List : Not-Configured
First-Login-Time : Not-Logged-In
Num-Login      : 0
Lifetime       : 1 years 10 months 3 days 1 hours 5 mins 30 secs
Start-Time     : 20:47:37 chennai Dec 21 2012

```

例：モビリティ コントローラの設定

次の例は、モビリティ コントローラを設定する方法を示しています。

```

Switch# configure terminal
Switch(config)# wireless mobility group member ip 27.0.0.1 public-ip 23.0.0.1 group test
Switch(config)# wireless mobility controller peer-group pg
Switch(config)# wireless mobility controller peer-group pg member ip 9.7.136.10 public-ip
9.7.136.10
Switch(config)# end
Switch# show wireless mobility summary

```

例：デフォルトの Web 認証ログイン ページの選択

```

Mobility Controller Summary:

Mobility Role                : Mobility Controller
Mobility Protocol Port       : 16666
Mobility Group Name         : default
Mobility Oracle              : Enabled
DTLS Mode                    : Enabled

Mobility Keepalive Interval  : 10
Mobility Keepalive Count    : 3
Mobility Control Message DSCP Value : 7
Mobility Domain Member Count : 3

Link Status is Control Link Status : Data Link Status

Controllers configured in the Mobility Domain:

IP                Public IP          Group Name          Multicast IP          Link Status
-----
9.9.9.2           -                               default             0.0.0.0              UP    : UP
12.12.11.11      12.13.12.12                    rasagna-grp         0.0.0.0              DOWN  : DOWN
27.0.0.1         23.0.0.1                        test                0.0.0.0              DOWN  : DOWN

Switch Peer Group Name      : spg1
Switch Peer Group Member Count : 0
Bridge Domain ID           : 0
Multicast IP Address        : 0.0.0.0

Switch Peer Group Name      : pg
Switch Peer Group Member Count : 1
Bridge Domain ID           : 0
Multicast IP Address        : 0.0.0.0

IP                Public IP          Link Status
-----
9.7.136.10       9.7.136.10       DOWN : DOWN

```

例：デフォルトの Web 認証ログイン ページの選択

次の例は、デフォルトの Web 認証ログイン ページを選択する方法を示しています。

```

Switch# configure terminal
Switch(config)# parameter-map type webauth test
This operation will permanently convert all relevant authentication commands to their CPL
control-policy equivalents. As this conversion is irreversible and will
disable the conversion CLI 'authentication display [legacy|new-style]', you are strongly
advised to back up your current configuration before proceeding.
Do you wish to continue? [yes]: yes
Switch(config)# wlan wlan50
Switch(config-wlan)# shutdown
Switch(config-wlan)# security web-auth authentication-list test
Switch(config-wlan)# security web-auth parameter-map test
Switch(config-wlan)# no shutdown
Switch(config-wlan)# end
Switch# show running-config | section wlan50
wlan wlan50 50 wlan50
 security wpa akm cckm
 security wpa wpa1
 security wpa wpa1 ciphers aes
 security wpa wpa1 ciphers tkip
 security web-auth authentication-list test
 security web-auth parameter-map test
 session-timeout 1800
 no shutdown

Switch# show running-config | section parameter-map type webauth test
parameter-map type webauth test
 type webauth

```


例：外部 Web サーバでのカスタマイズされた Web 認証ログイン ページの選択

次の例は、外部 Web サーバからカスタマイズされた Web 認証ログイン ページを選択する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# parameter-map type webauth global
Switch(config-params-parameter-map)# virtual-ip ipv4 1.1.1.1
Switch(config-params-parameter-map)# parameter-map type webauth test
Switch(config-params-parameter-map)# type webauth
Switch(config-params-parameter-map)# redirect for-login http://9.1.0.100/login.html
Switch(config-params-parameter-map)# redirect portal ipv4 23.0.0.1
Switch(config-params-parameter-map)# end
Switch# show running-config | section parameter-map
parameter-map type webauth global
virtual-ip ipv4 1.1.1.1
parameter-map type webauth test
type webauth
redirect for-login http://9.1.0.100/login.html
redirect portal ipv4 23.0.0.1
security web-auth parameter-map rasagna-auth-map
security web-auth parameter-map test
```

例：WLAN ごとのログインページ、ログイン失敗ページ、およびログアウト ページの割り当て

次の例は、WLAN ごとのログイン割り当て、ログイン失敗、およびログアウトページを割り当てる方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# parameter-map type webauth test
Switch(config-params-parameter-map)# custom-page login device flash:loginsantosh.html
Switch(config-params-parameter-map)# custom-page login expired device flash:loginexpire.html
Switch(config-params-parameter-map)# custom-page failure device flash:loginfail.html
Switch(config-params-parameter-map)# custom-page success device flash:loginsuccess.html
Switch(config-params-parameter-map)# end
Switch# show running-config | section parameter-map type webauth test
parameter-map type webauth test
type webauth
redirect for-login http://9.1.0.100/login.html
redirect portal ipv4 23.0.0.1
custom-page login device flash:loginsantosh.html
custom-page success device flash:loginsuccess.html
custom-page failure device flash:loginfail.html
custom-page login expired device flash:loginexpire.html
```

例：AAA-Override の設定

次の例は、AAA-Override を設定する例を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# wlan fff
Switch(config-wlan)# aaa-override
Switch(config-wlan)# end
```

例：クライアントの負荷分散の設定

```
Switch# show running-config | section fff
wlan fff 44 fff
aaa-override
shutdown
```

例：クライアントの負荷分散の設定

次の例は、クライアントの負荷分散を設定する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# wlan fff
Switch(config-wlan)# shutdown
Switch(config-wlan)# mobility anchor 9.7.136.15
Switch(config-wlan)# mobility anchor 9.7.136.16
Switch(config-wlan)# no shutdown wlan
Switch(config-wlan)# end
Switch# show running-config | section fff
wlan fff 44 fff
aaa-override
shutdown
```

例：事前認証 ACL の設定

次の例は、事前認証 ACL を設定する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# wlan fff
Switch(config-wlan)# shutdown
Switch(config-wlan)# ip access-group web preauthrule
Switch(config-wlan)# no shutdown
Switch(config-wlan)# end
Switch# show wlan name fff
```

例：IOS ACL 定義の設定

次に、IOS ACL 定義を設定する例を示します。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# ip access-list extended 102
Switch(config-ext-nacl)# permit udp any eq 8080 any
Switch(config-ext-nacl)# end
Switch# show access-lists 102
Extended IP access list 102
10 permit udp any eq 8080 any
```

例：Webpassthrough の設定

次の例は、Webpassthrough を設定する方法を示しています。

```
Switch# configure terminal
Switch(config)# parameter-map type webauth webparalocal
Switch(config-params-parameter-map)# type consent
Switch(config-params-parameter-map)# end
Switch# show running-config | section parameter-map type webauth test
parameter-map type webauth test
type webauth
```

```

redirect for-login http://9.1.0.100/login.html
redirect portal ipv4 23.0.0.1

```

ゲスト アクセスに関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
モビリティ CLI コマンド	『 <i>Mobility Command Reference, Cisco IOS XE 3SE (Cisco WLC 5700 Series)</i> 』
モビリティ設定	『 <i>Mobility Configuration Guide, Cisco IOS XE 3SE (Cisco WLC 5700 Series)</i> 』
セキュリティ CLI コマンド	『 <i>Security Command Reference, Cisco IOS Release 3SE (Cisco WLC 5700 Series)</i> 』
Catalyst 5700 シリーズワイヤレス コントローラの Web ベースの認証	『 <i>Security Configuration Guide, Cisco IOS Release 3SE (Cisco WLC 5700 Series)</i> 』
有線ゲスト アクセス設定およびコマンド	<i>Identity Based Networking Services</i>

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
なし	-

MIB

MIB	MIB のリンク
なし	<p>選択したプラットフォーム、Cisco ソフトウェア リリース、およびフィーチャセットの MIB を検索してダウンロードする場合は、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>http://www.cisco.com/go/mibs</p>

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/support</p>

ゲスト アクセスの機能履歴と情報

リリース	機能情報
Cisco IOS XE Release 3.2SE	この機能が導入されました。